

阿久根市地域防災計画（修正案）に対する意見と阿久根市の考え方

3月5日から4月4日までの間に募集しました「阿久根市地域防災計画（案）」についての意見と阿久根市の考え方について掲載します。

● 提出人数 2名

● 提出のあった意見数 3件

意 見	市の考え方
1 （原子力災害対策編） 避難訓練について、具体的に記述し、訓練実施を重視した方が良いと思います。	貴重な御意見ありがとうございます。 避難訓練の具体的記述につきましては、今後の修正の参考とさせていただきます。 なお原子力防災訓練につきましては、国・県・関係市町等関係機関と連携を図りながら、実効性のある訓練を実施することとしており、今後につきましても、関係機関と連携を図りながら継続して訓練を実施してまいります。
2 （風水害・震災対策編） P114 広報手段 情報伝達方法が多様化・変化する中でどの方法で効率的に情報を伝えるか、市民が情報を受信できる体制を整えておく・整理しておく必要を感じました。	貴重な御意見ありがとうございます。 情報伝達手段の多様化に対応するための広報手段体制の検討・整理についての御意見として承り、今後の修正の参考にさせていただきます。
3 （原子力災害対策編） P81 3行目と9行目「あらかじめ定めた避難計画等に基づき」。 以前調べた結果で高齢者施設は避難計画を策定していませんでした。阿久根市災害時要援護者避難支援プランは平成20年に作成されたものでした。直接この計画書の内容ではありませんが、今回出された防災計画等に関連した計画やプランの内容の更新や作成が必要と思われました。	貴重な御意見ありがとうございます。 防災計画等に関連した計画やプランの修正や作成についての御意見として承り、今後関係課と連携しながら、修正や作成を行ってまいりたいと思います。

※ 意見については、項目の番号を除き、原文のまま掲載してあります。